

2005年12月9日

～住友林業社有林の四季をダイナミックに表現～
オリジナルカレンダー“奏”30名にプレゼント
募集締め切り：平成17年12月18日

住友林業株式会社（社長：矢野 龍 東京本社：東京都千代田区丸の内1丁目8番1号）は社有林の自然の姿を撮影した2006年オリジナルカレンダー“奏（かなでる）”を製作致しました。

弊社は、創業300年あまりの歴史の中で、「森」を育てることによって、「木」の素晴らしさと自然の恵みの大切さを学んで参りました。

当カレンダーでは、北海道・和歌山・四国・九州に広がる約4万ヘクタール（国土の約1/1000）の社有林の四季それぞれの姿を通して、「再生可能で人と地球にやさしい自然素材である「木」を活かし、『住生活』に関するあらゆるサービスを通じて豊かな社会の実現に貢献する」という企業姿勢をご理解頂きたいと願っています。

写真は各々の山をよく知るカメラマンの作品で、2006年は、「奏（かなでる）」をテーマとしています。空気のざわめき、溪流の水音、木々のリズム感など、風、水、大地が伝える森の「音」「声」を連想させる「社有林の情景」を表現します。新緑、紅葉、青々と茂る木々等、四季折々の生命力あふれる山々の様子に、音、リズムをイメージする森の風景をお楽しみください。

このカレンダーは環境にも配慮し、古紙100%の再生紙を使用。留め具には、焼却時にダイオキシン発生のない素材を採用しています。カレンダーとしてお使い頂いた後は、玉（日付）部分を切り取り、山林の豊かな自然をダイナミックに表現したインテリアポスターとしてご利用頂くこともできます。

住友林業オリジナル「2006年カレンダー」を、ご応募された方の中から抽選で30名の方にプレゼント致したくご案内申し上げます。詳細は、下記の通りです。

<記>

プレゼント：住友林業オリジナル 社有林カレンダー“ 奏（かなでる） ”
ト商品

・カレンダーの体裁：A2サイズ（タテ610?/ヨコ425?）14頁（表紙含む）

1・2月	北海道山林（北海道紋別市）	撮影：伊藤 健次氏
3・4月	和歌山山林（和歌山県田辺市）	撮影：高嶋 義雄氏
5・6月	四国山林（愛媛県新居浜市）	撮影：高橋 毅氏
7・8月	九州山林（宮崎県椎葉村）	撮影：長野 良市氏
9・10月	和歌山山林（和歌山県田辺市）	撮影：高嶋 義雄氏
11・12月	四国山林（愛媛県新居浜市）	撮影：高橋 毅氏

プレゼント：30名（応募者多数の場合は抽選）
ト数

応募方法 : 応募は締め切らせて頂きました。
たくさんのご応募をありがとうございました。

応募締め : 12月18日(日) 必着
切り

応募者多数の場合は抽選の上、発送をもって発表にかえさせていただきます。



<オリジナルカレンダー“奏”>

<本件に関するお問い合わせは下記にお願いします>

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 佐野・佐藤

TEL 03-3214-2270

FAX 03-3214-2272